



校訓

一中だより



貝塚市立

第一中学校

令和4年度第7号

2022.11.15

全国学力・学習状況調査の結果を振り返って～校長室から～

全国学力・学習状況調査の結果ができました。『一中だより』の裏に分析のまとめを載せていますので、どうぞご覧ください。

特に私が注目したことを3点お伝えします。

1点目は、学力の結果についてです。国語、数学、理科の3教科とも、平均正答率で全国より低くなりましたが、昨年度よりその差は少し小さくなりました。まずは全国平均と並ぶことを目標に、授業改善をさらに進めていきます。

2点目は、アンケートの問い「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対する回答についてです。この問いに対して肯定的な回答をした生徒は86.9%で、全国と比べて4ポイント高くなりました。昨年度は77.7%で、今年度は約10ポイント高くなりました。毎年注目している問いなので、この結果はうれしかったです。さらに生徒の満足感が高くなる学校をめざしていきます。

3点目は、アンケートの問い「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか」に対する回答です。この問いに対して、4時間以上と答えた生徒は26.3%で、全国と比べて10ポイント高くなりました。そして、2時間以上(3時間以上、4時間以上を含む)と答えた生徒は66.2%で、全国と比べて15.9ポイント高くなりました。この結果は、昨年度も同様でした。平日にこれだけの時間を電子ゲームに費やしていると、勉強時間、睡眠時間が十分に取れているか、気になります。ゲーム、スマホ、ネットとの付き合い方を一緒に考えていきたいです。

来月は学校教育自己診断アンケートへのご協力をお願いする予定です。このようなアンケートの結果を私たちの学校づくりの貴重な反省材料としながら、よりよい一中をめざして取り組みを進めていきます。

【一中ホームページもぜひご覧ください】 →

貝塚一中



知らないうちに、拡めちゃうから。



【日頃から 計画的に 学習を】

生徒指導部より

「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。」

中学3年生を対象とした全国学力・学習状況調査にあったこの質問に対して、「あまりしていない」、「全くしていない」と回答した一中の生徒の割合は、51.9%でした。約半数の生徒が、家庭での学習に計画的に取り組むことができていないということです。

計画を立てることのメリット

- ①目標達成（志望校合格、目標得点など）のためにやるべきことが明確になる。
- ②自分のペースで学習に取り組めるようになる。
- ③最後に計画をふり返ることで、次に活かすことができる。



2学期期末テストまで、あと1週間です。計画的に学習に取り組む習慣がまだ身につけていない人は、まず期末テストに向けて目標を設定し、それを達成するための作戦（いつ、何を、どれだけやるか）、すなわち学習計画を立てて実行してみましよう。

合唱コンクール結果 2022.11.1 in コスモシアター

1年生	金賞：5組	銀賞：6組	銅賞：2組
2年生	金賞：6組	銀賞：5組	銅賞：2組
3年生	金賞：7組	銀賞：4組	銅賞：2組



体育館が空調設置工事中のため、コスモシアターでの実施となりました。どの学年、どのクラスにとっても初めてとなる、本格的なホールでの合唱でしたが、生徒たちは緊張感を集中力に変えて、日ごろの練習の成果を発揮することができていました。

ご参観くださいました保護者の皆様、また、運営のお手伝いをしてくださいましたPTA運営委員の皆様、ありがとうございました。

当日の合唱につきましては、カメラマンが撮影した映像をもとに後日DVDを作成し、3年生には「卒業記念品」として全員に配付、1・2年生には希望するご家庭に販売させていただきます（予価1500円）。

11月は「児童虐待防止推進月間」です

文部科学省ホームページに文部科学大臣からのメッセージが掲載されています。

- ①保護者、学校関係者、地域の皆さまへ
- ②全国すべての子供たちへ



令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和4年4月19日(火)に中学校3年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の本校の結果を分析し、以下のようにまとめました。今後の改善に向けて取り組んでいきます。

□ 国語

- ◇記述式の無回答率が高く、正答率が低い。(1三、2三、3四)
不正解となる解答には、問題にある条件を満たせていないものが多い。
→設問をきちんと読めていない。
→自分の考えを、条件を満たしながら要約する力が弱い。
条件の例 ・具体的に… ・(1)と(2)の両方から言葉や文を取り上げて…
・…のようにする意図を書く。 ・必要な情報を引用して…
- ◇行書の読みやすい書き方についての問題(4二)は全国平均と並んだ。
→1年生から書写の授業の中で、繰り返し学習してきたことが成果と考える。

【今後に向けて】

- 教科書の本文はもちろんその内容に関わる副教材を準備し、文章を読む機会を習慣的に作っていききたい。
- 単元の「振り返り」による、内容や考えをまとめて書く練習は継続していききたい。その際、条件などを設定することで、条件を満たした要約の練習を取り入れていききたい。

□ 数学

- ◇全国・大阪府と比べて無回答率が高い。特に6の(2)、(3)や8の(2)、9の(2)のような説明を要する問題に対して取り組めていない生徒が多い。9の(2)に関しては、無回答率が58.6%と半分以上の生徒が回答していない現状がみえる。図形の証明など説明する力が弱い。
- ◇3の「ある予想が成り立つかを答える」問題では、全国・大阪府の正答率とあまり変わらない結果が得られている。

【今後に向けて】

- 無回答を減らすことが必要である。授業プリントで多くの問題に取り組むことで計算力の向上を図るとともに、個別指導をこまめに行いサポートしていくことで、諦めずに自力解決しようとする姿勢を育てたい。
- 長文読解力を育む。文章を図などに表すことでイメージを持って取り組めるように指導をし、考えて説明する力を身につけさせたい。また、振り返りを活用し、生徒自身が課題に気づき、教師がその点をおぎなえるようにする。

□ 理科

- ◇「理科の勉強が好きですか」、「理科の勉強は大切だと思いますか」の質問では、肯定的な意見が全国の平均よりも高かった。
- ◇記述式の問題に対する無回答率が高かった。
→「空の様子と百葉箱のデータを読み取り天気図と関連付けて分析する」問題の正答率が府より10%も低い。
- ◇実験の結果をもとに考察する問題の正答率が低かった。
→結果から自分の考えを出すことができていない。

【今後に向けて】

- 文章を書かせる機会を振り返り以外にも作っていく必要がある。
- データを読み取る練習を普段の授業から取り入れる。

□ 生徒質問紙

【質問 16】 学校に行くのは楽しいと思いますか。

	一中	大阪府	全国
当てはまる / どちらかといえば、当てはまる	86.9%	80.7%	82.9%

【質問 18】 友達と協力するのは楽しいと思いますか。

	一中	大阪府	全国
当てはまる / どちらかといえば、当てはまる	94.2%	92.5%	93.7%

【質問 13】 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

	一中	大阪府	全国
当てはまる / どちらかといえば、当てはまる	98.0%	95.9%	96.4%

<分析>

○【質問 16】・【質問 18】の結果より、肯定的な回答をした生徒の割合が、府や全国の割合を上回っており、多くの生徒が意欲的に学校生活を送っていることがわかる。本校が進めている仲間づくりの取り組みや、新型コロナウイルス感染対策を十分に講じた上で学校行事を開催したことが、この結果に繋がっていると考えられる。

○【質問 13】の結果より、98%の生徒が、いじめはいけないことであると捉えていることがわかる。本校策定の「学校いじめ防止基本方針」に則り、今後もいじめの未然防止、早期発見に努める。

【質問 32】 1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか。

	一中	大阪府	全国
週 1 回以上	91.3%	71.7%	80.6%

【質問 33】 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使っていますか（インターネット検索など）。

	一中	大阪府	全国
週 1 回以上	93.5%	62.5%	71.7%

【質問 36】 学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。

	一中	大阪府	全国
役に立つと思う / どちらかといえば、役に立つと思う	93.0%	90.0%	92.6%

<分析>

○【質問 32】、【質問 33】より、本校での PC・タブレットなどの ICT 機器の使用頻度は、府や全国の数値を大きく上回っており、授業での ICT 機器の活用が進んでいることがわかる。また、【質問 36】より、93%の生徒が ICT 機器の使用が勉強の役に立つと捉えていることがわかる。

○ICT 機器をただ使うのではなく、どのように使用することが効果的であるかを考え、適切に活用する力を養う必要がある。また、校内研修等を通じて、ICT 機器の活用に関する教職員のスキルを今後も高めていく必要がある。